

12/17

日南小の児童も受賞

令和元年度「佐武賞」授賞式が町総合文化センター多目的ホールで行われました。同賞は、日野郡児童絵画コンクールの最優秀賞に選ばれた各学年1名ずつに送られるもので、日南小学校からは5年生の島山湊太さんが「夜のネッシー」で受賞しました。今回まで、同賞を送ってきた「一般社団法人佐武会」（福田長歳理事長）が今年度で解散することになりましたが、今後は町美術館が賞を引き継いでいく予定です。なお、受賞作品は2月2日まで町美術館で開催の児童画展で鑑賞することができます。



12/20

日野郡3町と県が地域課題に関する共同宣言に署名



令和元年度鳥取県日野郡連携会議が、町総合文化センターで開催され日野郡共通の課題である、人口減少などにもなう地域の担い手の育成、確保や住み慣れた地域で暮らし続けるための取組みなどについて意見交換を行いました。

また、これらの課題に対する取組みを連携して進めるため、「日野郡の急激な人口減少等に伴う地域課題対策に関する共同宣言」に平井伸治鳥取県知事、中村英明町長、埴田淳一日野町長、白石祐治江府町長が署名しました。

12/25

伝統の味を継承していきます

昭和63年3月に初版された「にちなんの邑の味」が、再編集され新しい「にちなんの邑の味」が完成し、中村英明町長に報告が行われました。新しいにちなんの味は、高知県立大学の彼末富貴先生の指導の下、日南町食育推進協議会（七瀬寿恵会長、会員47名）がまとめました。今回のにちなんの味では、見ながら料理を再現できるよう、作り方や分量ができるだけ書き加えられています。



12/22

盲導犬に触れ、障がいについて知る



町民大学「盲導犬とのふれあい」とおして、障がい者補助犬を知ろう！」が町総合文化センター多目的ホールで開催されました。今回は、盲導犬ユーザーの三輪利春さんとボランティアの作野広和さんを講師に講演が行われました。講演では、盲導犬はハーネスをつけている時は、盲導犬に声をかけたりなどの気がそれるような行動はなるべく控えてほしい。犬は信号の色の区別がつかないので、信号のあるところで、白杖をつかれている方や盲導犬を連れている方に出会ったたら、信号の色を教えていただけると助かる。などとお話いただきました。講演を通して、参加された方の盲導犬や視覚障がいのある方への理解が深まったようでした。

